

2013.11.30 sat

14:00-19:00

creative center OSAKA

クラウド・ファンディング形式の 助成活動報告会&懇親パーティ

会場：クリエイティブセンター大阪(名村造船所大阪工場跡地)

参加費：1,000円(寄付金)

2014年度助成募集要項の説明および相談会も同時開催

昨今、活動資金の調達方法の1つとして、クラウド・ファンディングが注目を集めています。芸術支援を目的とした助成プログラムに申請し資金を得るのではなく、主にネットを介して不特定多数の個人から活動への共感と支援を得るというプロセスは、創造活動とそれを取りまく人々との新たな関係性を築く可能性を秘めています。今回、おおさか創造千島財団の2012/13年度助成活動の公開報告会には、このクラウド・ファンディングの要素を取り入れます。プレゼンターとのコミュニケーションを経て、自分の共感できる活動を応援してみませんか?みなさまのご参加をお待ちしております。

参加のしくみ

- 1 参加費と引き換えに投票用紙を受け取ります
- 2 助成活動の報告および今後の活動に関するプレゼンテーションを聞いて、自分が一番応援したい活動を決めます
- 3 報告会終了後に、選んだ活動に応援コメントを添えて投票
- 4 懇親パーティで投票結果を発表、得票数上位の報告者に参加費を寄付します

+Cとは

Chishima, Creative, Culture, Cultivateなど、当財団活動のキーワードに共通する「C」。今回の報告会は「Crowd funding」という要素を加え、創造活動と支援、また参加者同士をつなげる(Connect)機能をプラス「+」したことを象徴しています。

program _

- 13:30 開場
14:00 ご挨拶(おおさか創造千島財団 理事長 芝川能一)
14:10 2012/13年度 助成活動のプレゼンテーション
16:30 おおさか創造千島財団 2014年度助成募集要項の説明
16:45 ケーススタディ「文化芸術がポテンシャルを発揮できる環境を~HAPSの取り組み」
アーティストの活動をさまざまな切り口で包括的にサポートする
東山アーティスト・プレイメント・サービス(HAPS)の活動について紹介。
Talker: HAPSディレクター 芦立さやか
17:15 休憩
17:25 懇親パーティ
- ▶ ゲストパフォーマンス
河合政之 with 浜崎亮太 「ビデオ・フィードバック」ライブパフォーマンス
アナログなビデオ機材を用い、信号やノイズを暴走させて電子的なフィードバックを起こす。あらかじめ用意された画像は一切なく、無限循環するノイズが偶然に生み出す抽象的なパターンのみ使用し、生成された無限に豊かなイメージを即興的に変化させていく。近年は、浜崎亮太とライブパフォーマンスを展開。
- ▶ 投票結果発表セレモニー
19:00 終了

presenter _

IRON-MAN 実行委員会/茨木芸術中心/合同会社インセクツ/大橋可也&ダンスーズ/
NPO法人記録と表現とメディアのための組織(remo)/NPO法人子どもとアーティストの出会い/
contact Gonzo/多田衣里(tanet)/DESIGNEAST実行委員会/ドットアーキテクト/
一般社団法人 PLAYWORKS/ファブラボ北加賀屋/プレーカープロジェクト実行委員会/松井智恵
(五十音順・敬称略)

資料展示のみ:
adanda/Atelier Pingouin/京阪電車なにわ橋駅アートエリアピーワン運営委員会/子供鉦人/
水図プロジェクト/Type Trip Exhibition実行委員会/種から育てる子ども料理教室/
Dance Company BABY-Q/dracom (五十音順・敬称略)

catering _

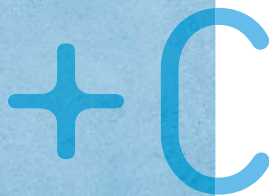
オトメゴコロ/北加賀屋みんなのうえん

*内容・登壇者が変更になる場合があります。

申込み
方法

参加ご希望の方は、11月22日(金)までに、FAXまたはE-mailにて、
①お名前②ふりがな③ご所属④つながりやすい電話番号⑤メールアドレスを
お知らせください。(メールの場合は、件名に「千島財団報告会申込み」とご記入下さい)

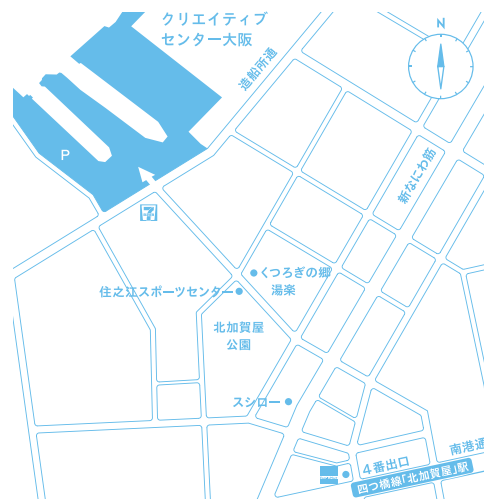
E-mail:plusc@studio-L.org / FAX:06-4965-4717



2013.11.30 sat

14:00-19:00

creative center OSAKA



クリエイティブセンター大阪 [CCO]
大阪市住之江区北加賀屋4-1-55
TEL:06-4702-7085(当日のみ)

地下鉄四つ橋線「北加賀屋」駅下車、4番出口より
徒歩約10分(大阪駅からは地下鉄御堂筋線で
「大國町」乗り換え約20分)
お車では、阪神高速堺線玉出ランプより5分(駐車場有)



芦立 さやか

東山 アーティスト・プレイメント・サービス/ディレクター

1982年北海道生まれ。武蔵野美術大学芸術文化学科卒業。卒業後、BankART1929(横浜)で勤務。同時期に吉田有里と共にYOSHIDATE HOUSE(横浜)を運営。BankART退職後、展覧会制作やアーティストのコーディネート等に関わる。2010年9月より、文化庁新進芸術家海外研修制度で、NYのResidency Unlimitedに関わる。11年より現職。



Courtesy: MORI YU GALLERY

河合 政之

ビデオ・アーティスト/オーガナイザー

デヴィッド・エリオット(初代森美術館館長)が「日本の最もエキサイティングなビデオ・アーティストの一人」と賞賛するなど、その哲学的で先鋭的な映像作品は高い評価を受け、世界30カ国以上で上映・展示。映画、現代美術、メディア・アートなど幅広い活動を展開する。NYクィーンズ美術館や国立国際美術館に作品収蔵されるなど、新しい時代のシーンを切り開く多才なアーティストとして各界から注目されている。